

平成30年産米等の第2回中間的取組状況(平成30年4月末現在)

都道府県	主食用米		戦略作物											備蓄米		
	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	飼料用米		加工用米		WCS		新市場開拓用米 (輸出用米等)		麦		大豆		29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)
			29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)		
北海道	98,600	→	2,433	↓	5,279	↓	500	↑	22	↑	32,465	↑	19,109	↓	-	-
青森	38,000	↑	6,418	↓	1,738	↓	656	↑	17	↑	797	↓	4,532	↑	3,622	↓
岩手	47,000	↑	4,676	↓	1,485	↓	1,645	↓	113	↑	3,613	↓	3,825	→	1,152	↓
宮城	63,500	→	6,228	↓	1,035	→	2,147	↓	17	↑	2,152	↑	10,731	↓	1,722	↓
秋田	69,500	↑	2,865	↓	10,683	↓	1,245	↓	101	↑	338	↑	7,999	→	6,362	↓
山形	56,400	→	3,916	→	4,018	↑	885	→	116	↑	99	↓	4,888	→	3,816	↓
福島	59,900	↑	5,839	↓	281	↑	1,122	↓	-	↑	198	→	852	↓	3,818	↓
茨城	66,400	→	8,504	↓	1,403	↓	609	↓	45	↑	4,925	↓	2,555	↓	162	↓
栃木	53,600	→	10,054	↓	1,829	↑	1,710	↓	2	↑	11,221	↓	2,324	↓	1,810	↓
群馬	13,900	→	1,541	↓	1,390	↓	556	↓	0	→	6,792	→	108	↑	5	↓
埼玉	30,700	→	2,264	↓	248	↑	119	↑	0	↑	4,351	↓	430	↑	59	↓
千葉	53,300	→	5,051	↑	1,479	→	1,123	→	0	↑	552	↓	573	↑	256	↓
東京	141	↓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	3,090	→	19	→	-	-	-	-	-	-	4	→	9	→	-	-
新潟	100,300	↑	4,178	↓	6,989	↑	370	↑	647	↑	254	↓	4,740	↓	5,760	↓
富山	33,300	→	1,085	↑	1,515	↑	411	→	126	↑	3,450	↓	4,756	→	2,528	↓
石川	23,200	→	726	↓	760	→	96	→	9	↑	1,088	→	1,242	→	1,277	↓
福井	23,300	→	1,295	↑	671	↑	122	↑	9	↑	5,280	↓	1,712	↑	833	↓
山梨	4,880	→	18	→	68	↑	11	↑	-	-	50	↑	115	↑	-	-
長野	31,300	→	319	↓	825	↓	252	↓	20	↑	2,393	→	1,512	↑	161	↓
岐阜	21,500	→	3,047	↓	316	↑	225	→	0	↑	3,427	→	2,801	→	76	↓
静岡	15,600	→	1,180	→	107	↑	404	↓	0	→	686	→	148	→	4	↓
愛知	26,600	→	1,780	→	571	↓	203	↓	17	↑	5,522	→	4,234	→	138	↓
三重	26,800	→	1,902	→	377	↓	239	↑	28	↑	6,646	→	4,403	↓	84	↓

(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「30年産の動向(対前年実績)」は、29年産作付実績と比較し、「↑:増加傾向」、「→:前年並み傾向」、「↓:減少傾向」で分類。

(注2) 主食用米の「29年産実績(ha)」は、平成29年12月5日統計部公表の主食用化作付面積。

(注3) 飼料用米、加工用米、WCS、新市場開拓用米の「29年産実績(ha)」は、平成29年産新規需要米の取組計画認定面積。麦・大豆の「29年産実績(ha)」は、平成29年度経営所得安定対策等の加入申請面積で、二毛作を含む。

(注4) 備蓄米の「29年産実績(ha)」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

平成30年産米等の第2回中間的取組状況(平成30年4月末現在)

都道府県	主食用米		戦略作物										備蓄米			
	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	飼料用米		加工用米		WCS		新市場開拓用米 (輸出用米等)		麦		大豆		29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)
			29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)	29年産実績 (ha)	30年産の動向 (対前年実績)		
滋賀	30,000	→	998	↗	1,277	↗	261	→	31	↗	7,716	→	6,490	→	277	↘
京都	14,100	→	141	→	538	↗	108	→	-	↗	246	→	213	↗	-	-
大阪	5,150	↘	7	→	-	-	-	-	-	-	1	→	6	→	-	-
兵庫	35,100	→	327	↘	688	↘	775	→	7	↗	2,390	↘	2,073	→	-	-
奈良	8,580	→	67	→	-	↗	55	↘	-	-	106	→	49	↘	-	-
和歌山	6,560	↘	4	→	-	-	2	↗	-	-	1	↗	16	↘	-	-
鳥取	12,400	↗	1,087	↘	96	↘	373	→	-	-	122	→	658	→	101	↘
島根	17,200	→	1,133	↘	332	↘	507	↗	0	↘	588	↘	591	↘	30	↘
岡山	29,100	→	1,589	↗	439	↗	421	↘	0	↗	2,808	↗	1,310	↗	403	↘
広島	23,100	→	552	→	401	→	541	↗	1	↗	244	↗	408	↘	-	-
山口	19,300	↘	836	↗	996	↘	313	↘	-	↗	1,763	↗	842	↗	-	-
徳島	11,300	→	729	↘	21	↘	220	↘	-	↗	116	↘	26	↘	243	↘
香川	12,800	→	268	↘	46	↗	103	↗	0	↘	2,498	↗	56	→	-	-
愛媛	13,900	→	365	→	30	↗	145	↘	0	↗	1,909	→	324	↗	14	↘
高知	11,500	↘	996	→	73	→	225	→	-	-	8	→	71	→	2	→
福岡	35,100	→	2,019	↗	379	↘	1,473	→	0	↗	21,036	↗	8,337	↗	47	↘
佐賀	24,400	→	569	↗	111	↗	1,237	↗	-	↗	20,338	→	8,226	→	64	↘
長崎	11,600	→	168	→	7	→	1,127	↗	-	-	995	↗	351	↗	10	↘
熊本	32,200	→	1,402	↗	866	↘	7,629	↗	0	↗	6,247	↗	2,086	↗	74	↘
大分	20,900	→	1,521	↘	93	→	2,455	→	-	-	4,453	↗	1,515	↘	33	↘
宮崎	15,000	↘	528	↘	1,244	↗	6,614	→	-	↗	112	↗	189	↗	-	-
鹿児島	19,600	↘	866	↘	814	↗	3,657	↗	-	↗	111	↘	274	→	-	-
沖縄	727	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全国計	137.0万 (138.7万)※		91,510		51,517		42,893		1,328		170,110		117,710		34,943	

※ 29年産米の生産数量目標

(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「30年産の動向(対前年実績)」は、29年産作付実績と比較し、「↗:増加傾向」、「→:前年並み傾向」、「↘:減少傾向」で分類。

(注2) 主食用米の「29年産実績(ha)」は、平成29年12月5日統計部公表の主食用作付面積。

(注3) 飼料用米、加工用米、WCS、新市場開拓用米の「29年産実績(ha)」は、平成29年産新規需要米の取組計画認定面積。麦・大豆の「29年産実績(ha)」は、平成29年度経営所得安定対策等の加入申請面積で、二毛作を含む。

(注4) 備蓄米の「29年産実績(ha)」は、地域農業再生協議会が把握した面積。